

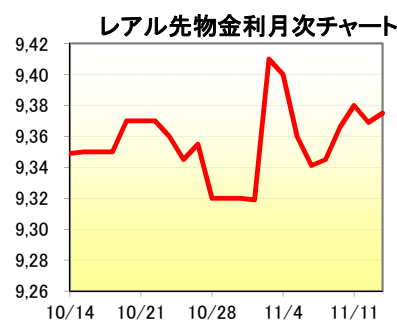
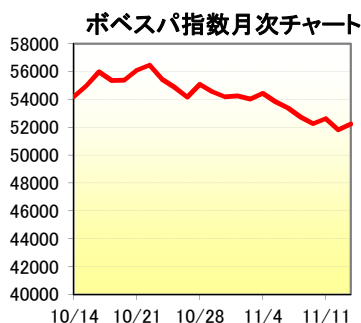
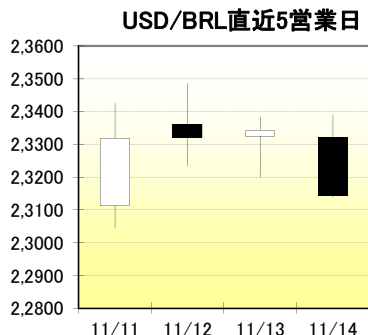
Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

| | | | 11月8日 | 11月11日 | 11月12日 | 11月13日 | 11月14日 | Net Chg |
|-------|---------------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| Forex | USD/BRL | Spot | 2,3130 | 2,3340 | 2,3360 | 2,3340 | 2,3210 | -0,0130 |
| | USD/YEN | Spot | 99,15 | 99,17 | 99,68 | 99,37 | 99,99 | +0,6200 |
| | EUR/USD | Spot | 1,3363 | 1,3408 | 1,3429 | 1,3463 | 1,3463 | u,c, |
| | BRL/YEN | Spot | 42,87 | 42,53 | 42,74 | 42,57 | 43,21 | +0,6400 |
| Swap | Dollar Clean | 6MTH(p.a.) | 1,38 | 1,34 | 1,27 | 1,30 | 1,37 | +0,0694 |
| | | 1Year(p.a.) | 1,72 | 1,72 | 1,68 | 1,72 | 1,76 | +0,0484 |
| | Real Interest | 6MTH(p.a.) | 10,32 | 10,32 | 10,27 | 10,27 | 10,27 | -0,0028 |
| | | 1Year(p.a.) | 10,84 | 10,88 | 10,83 | 10,74 | 10,69 | -0,0491 |
| Stock | Bovespa | | 52.249 | 52.624 | 51.804 | 52.230 | 53.452 | +1.221,31 |
| Bond | CDS Brazil 5y | | 190,50 | 200,82 | 204,30 | 207,25 | 205,92 | -1,3250 |
| | Global 40 | | 115,900 | 117,200 | 115,750 | 116,250 | 115,500 | -0,7500 |

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 主要経済指標

3. 要人コメント

| イベント | 予想 | 実績 | 前回 | なし |
|---------------------|-------|--------|-------|----|
| FGVインフレ率IGP-10(前月比) | 0.45% | 0.44% | 1.11% | |
| 経済活動(前月比) | 0.19% | -0.01% | 0.09% | |
| 経済活動(前年比) | 3.60% | 3.33% | 1.32% | |

4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場は US\$1=R\$2.3110 で寄り付いた。
- 週初は米国市場が祝日で休場のためリアル相場の流動性は極めて低い展開となった。伯中銀が今月末満期のドル売りスワップのロールを開始するとの通知を受けてリアルは寄り付き後買いが見られ、週間高値となる US\$1=R\$2.3040 を付けた。しかし直後に反落、一気に 2.34 台まで売り進まれた。
- 翌 12 日には ECB 政策委員会メンバー、オーストリア中銀のノボトニー総裁がデフレリスクに留意すべきだとコメントしたことが嫌気され、欧州株は下落した。リアルもつられて売りが優勢となり、直ぐさま週間安値となる US\$1=R\$2.3490 を付けたが、伯中銀によるドル売り介入のほか大口の資金流入の噂が聞かれるとリアルは一気に 2.32 台後半まで反発した。
- 週央にかけては米上院銀行委員会でのイエレン氏による公聴会を控えて市場ではよりハト派的な内容となるとの見方が強く、ドルは対主要通貨で下落、リアルも 2.3200 まで買われた。
- 週末にかけては米上院銀行委員会が開かれた指名承認公聴会で次期議長に指名されたイエレン氏は力強い景気回復の達成に向け全力で取り組む決意を表明したほか、金融面での刺激策を近く引き上げることはないと約束したことが好感され、ドルは対主要通貨で下落した。リアルはつられて 2.31 台後半まで回復し、結局 US\$1=R\$2.3210 で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



5.来週発表される主要経済指標

| 日付 | イベント | 期間 | 予想 | 前回 |
|-------|-----------------------------|--------|--------|--------|
| 11/18 | FGV CPI IPC-S | nov/17 | 0.60% | 0.63% |
| 11/18 | 貿易収支(週次) | nov/17 | -- | \$916M |
| 11/18 | 税収 | Oct | 98477M | 84212M |
| 11/18 | 登録雇用創出合計 | Oct | 97800 | 211068 |
| 11/19 | FIPE CPI-週次 | nov/15 | -- | 0.55% |
| 11/19 | IGP-M Inflation 2nd Preview | Nov | -- | 0.91% |
| 11/19 | IBGEインフレ率IPCA-15(前月比) | Nov | 0.64% | 0.48% |
| 11/19 | IBGEインフレ率IPCA-15(前年比) | Nov | 5.86% | 5.75% |
| 11/19 | CNI産業信頼感 | Nov | -- | 53.8 |
| 11/21 | 失業率 | Oct | 5.4% | 5.4% |

6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ : 2.25-2.35

今週はリアル安が進む中、伯中銀はドル売りスワップのロールを通常より早めに通知する等のリアル安対策を講じたことから市場ではリアル安が更に進むことがあれば伯中銀は必要に応じて介入度合いを調節するとの見方が強まっている。更に今週末に開かれた米上院銀行委員会の指名承認公聴会でイエレン米FRB時期議長の証言が注目され、景気回復支援を強調する内容となったことから米資産購入が継続するとの見方が強まり、リアルが買い戻される展開となった。上記を受けて市場ではFOMCが来年の3月の会合まで資産購入の縮小決定を遅らせると予想しており、足許のリアル相場のボラティリティはやや低下することが予想され、今後の米経済指標が注目される。来週は米FOMC議事録が重要視され、QE3縮小に関するヒントが出されるかどうか注目が集まるであろう。尚、15日と20日はブラジルで祝日のため休場となる。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。